

えんだより 6がつごう



2023. 6. 26

発行: 桜本保育園

044(288)2545



今月の聖句

「成長させてくださる神さま」

「わたしは植え、アポロは水を注いだ。しかし、成長させてくださったのは神です。ですから、大切なのは、植える者でも水を注ぐ者でもなく、成長させてくださる神です。」(コリントの信徒への手紙 ー 3:6~7)

6月8日(水)の礼拝は、色とりどりの花を飾って「花の日」として守りました。「花の日」は、19世紀、アメリカのメソジスト教会の牧師が、子どものために特別な礼拝を行ったことをきっかけに始まったそうです。その後、6月第2日曜日に、神さまの愛に包まれて、生かされていることへの感謝の気持ちを表して、花を飾ったことからそう呼ばれるようになったと言われています。また子どもたちを祝福する礼拝として守ったということから「花の日・子どもの日」とも呼ばれています。

今月の聖句「わたしは植え、アポロは水を注いだ。しかし、成長させてくださったのは神です」は、8日の礼拝で子どもたちと一緒に読んだものです。ここにある「わたし」とは、イエス・キリストの福音を宣べ伝えて、教会の土台を築いたパウロのことです。パウロはコリントにとどまらず、その後のことを同労者であるアポロに託して、自分は新たな地での宣教に赴きました。ところが、人が集まる場所にはそれぞれの考えの違いからいろいろなことが起きるものですが、コリント教会でも、パウロ先生とアポロ先生のどちらがえらいかという争いが起こっていることがパウロに知らされて、パウロはこういうことを書いたのです。

お世話になった人を特別に感じるのには自然な感情なのかもしれませんが、問題なのはそれに引きずられて大切なことを見失ってしまうことです。パウロにしてもアポロにしても、「それぞれお与えくださった分にに応じて仕えたるもの」(3:5)であります。「ですから、大切なのは、植える者でも水を注ぐ者でもなく、成長させてくださる神です」とほめられるべきはその人たちが遣わし下さった神さま以外にはおられないという思いを、パウロは伝えていきます。

わたしたちは誰でも向き・不向きがあり、得意・不得意があります。できることとできないことがあります。そんなわたしたちに「しかし、成長させてくださるのは神です」と言っています。なんという励ましの言葉でしょうか。肩の力を抜いて、この言葉を心に留め、すべてを神さまにゆだねつつ、感謝する日々を送りたいと願っています。一つひとつに誠実に向き合えば、すべてを神さまが成長させてくださいます。

(チャブレン 鄭富京)

たのしみになっていた 夏の Family joyful dayは 台風の影響による 雨のために 夢パークから ふれあい館のホールに変更。リズム・わらべうたあそび・コロコロドッチボールを親子でたのしみました。いつもは みているだけの リズムを パパ ママも 参加しました。「やってみたかったの〜」「これを こどもたちはいつも やっているんですか〜」と 息を弾ませながら 笑顔で話していたそうです。こどもたちも 笑顔いっぱいひとときでした。毎年恒例の Tシャツ染めは 模様を 親子で作って 染める ところまで 一緒におこないました。今年は おうちに 持って 帰って 干してもらいました。乾いたTシャツを見て「こんな うまくできるなら 一緒に作ればよかった…」と パパが 残念がっていたと ママが 嬉しそうに 報告してくれました。

日差しが 突然 強くなり おとなも こどもも 水を求めて 遊ぶ 姿が 楽しそうです。2階のテラスは クッションマットを 引いて 裸足で 歩き回れるようになりまし。今回は 半分ですが プールサイドのように ほっこり 過ごしています。

News・おしらせ・알림・balita

○あたらしいお友だちです
별님クラス よろしくおねがいします。

○実習生が来ます(6/19~30)
横浜保育専門学校学生 宇佐美さん
幼児クラスにはいります

○7月から 保育参加を はじめます。
9:00~12:00 給食費 300円
希望の日を 担任まで つたえてください。

6月の予定

- ★23日(金) おみせやさんごっこ
- ★28日(水) しかけんしん (はいしやさんが きます)
- ★30日(金) にじいろメニュー

7月の予定

- ◆6・7日(木・金) 夏キャンプ
- ◆12日(水) にじいろメニュー
- ◆20日(水) えんじけんしん
- ◆26日(水) にじいろメニュー
- ◆27日(木) わくわくひろば(みずあそび)

今月のフォト

